

# 富士川町

## 第58号

令和6年(2024年)10月25日発行



# 議会だより



## 9月の定例会

- 決算認定 令和5年度各種事業 2・3P
- 補正後の予算総額 90億6,427万円 6P
- ズバリ! 聞きます! 一般質問 8P

富士川町議会

検索

山梨県富士川町議会



# れました

で開催し、各会計の決算を認定した。

# を認定



## 一般会計歳出総額

# 82億7,445万円

新庁舎整備が完了したため  
前年度より23.2%減となった

## 図書館図書購入費

### 1,069万円

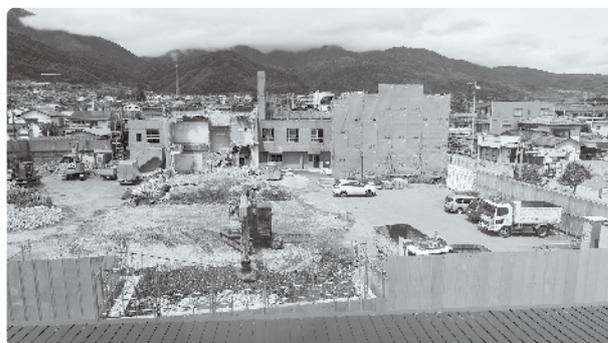
- 町立図書館の図書購入



## 旧庁舎他解体工事費

### 4,675万円

- 旧庁舎の解体費



## 普通河川東川浚渫工事費

### 1,517万円

- 東川の浚渫工事により川底がきれいになった



## 町道最勝寺小林1号線 歩道整備工事費

### 1,237万円

- 増穂小学校南側の道路に歩道が整備された



## 天神中條公民館 改築事業補助金

### 1,408万円

## 天神中條公民館 建設費補助金

### 1,500万円

- 天神中條公民館新築に対する町補助金



# このような事業が行わ

令和6年第3回定例会を9月6日から20日までの15日間の会期



## 令和5年度決算

財政を見る

### 3つのポイント

1

財政力指数 **0.342**

昨年度から**0.003**ポイント減

町の財政力を示す数値で、この指数が高いほど、財政力が強いことを示しています。

2

実質公債費比率 **10.4%**

昨年度から**0.5%**減

町が負担する借入金返済費用の割合。数値が高いほどほかの事業にあてる財源を圧迫することになります。

3

将来負担比率 **61.7%**

昨年度から**6.5%**減

借入金など将来支払わなければならない負債が、1年間の収入に対してどれくらいあるのか判断する基準。この割合が350%を超えないようにする必要があります。

### 富士川いきいきスポーツ公園 健康遊具設置工事費

**985万円**

●グラウンドの周りに8基の健康遊具が設置された



### ホームページ リニューアル 業務委託費

**891万円**

●富士川町ホームページ  
リニューアル

### 定住奨励金

**1,976万円**

●定住促進(188件)

### リニア側道事業に伴う 物件移転補償費

**3,147万円**

●移転補償(6件)

### ガバメントクラウド ファンディング費用

**1,500万円**

●クリーンファイターズ山梨  
への活動支援金 ※P4参照

### 平林・穂積地区 簡水遠方監視操作 施設更新工事費

**4,620万円**

●遠方監視施設更新・増設  
※P5参照

令和5年度

# 審査レポート



令和6年9月17日、18日、ひとづくり分科会、まちづくり分科会で、令和5年度に行われた事業を検証しました。その際の質疑(質問)を抜粋して掲載します。



決算特別委員会  
分科会の様子

ひとづくり分科会

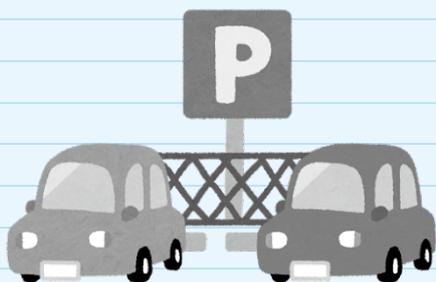


まちづくり分科会

## 子育て

**問** 第1保育所(現天神ゆずっこ保育園)の歳出が増えた理由は?

**答** 保護者が利用する駐車場30台分の用地を購入した。



## ふるさと納税

**問** クリーンファイターズ山梨のガバメントクラウドファンディングとは?

**答** ラグビーチームクリーンファイターズ山梨を応援するガバメントクラウドファンディングを行い、目標額1,500万円に対し5,000万円が集まった。クリーンファイターズ山梨に1,500万円を活動支援金として交付した。

## 広報

**問** マスコットキャラクターゆずにゃん着ぐるみ85万8千円とは?

**答** ファン(扇風機)を2ヶ所つけるなど改良した着ぐるみをもう一体作った。



こどもたちへの  
ラグビー教室

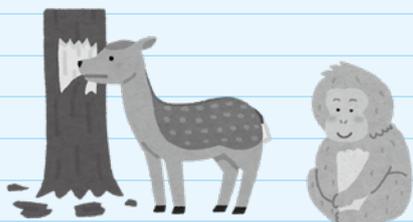


※ガバメントクラウドファンディングとは、自治体のプロジェクトを応援してもらうために、インターネットを通じて不特定多数の人から寄付を募るふるさと納税の一つです。

# 決算特別委員会

## 農業

- 問** 特定鳥獣適正管理事業報奨金とは？
- 答** 有害鳥獣の個体数調整のため、狩猟者に報奨金を支払っている。内訳は、シカ298頭、イノシシ23頭（単価1万5千円）、サル70頭（単価2万5千円）。



## 水道

- 問** 平林・穂積地区簡水遠方監視操作施設更新工事4,620万円とは？
- 答** 簡易水道の平林・穂積地区の残留塩素や配水池の監視をスマートフォンでできるようにした。



## 住宅

- 問** 危険空き家解体補助金が昨年に比べて増額した理由は？
- 答** 令和4年度は3件、令和5年度は8件交付した。増加の理由は地域の方々からの声掛けの影響もある。



## 土木

- 問** 橋梁長寿命化修繕計画について点検状況は？
- 答** 町内には160橋あり、法令では点検周期5年であるが、町では4年で点検できるよう計画を進めている。



## 決算審査のチェックポイント

決算審査のチェックポイントは各議員によってそれぞれですが、決算審査にあたり決算特別委員会では、決算書が正確であるか、予算はきちんと使われたか、事業はきちんと執行されたか、執行上問題点はなかったか、町の財産は適切に管理されているか、借入金はきちんと管理されているか、基金の運用は適切になされているかなどに留意して審査を行いました。

決算特別委員会委員長(談)

\*基金とは…自治体が特定の目的のために積み立てて準備しておく資金。富士川町では、富士川町公共施設整備等事業基金などがある。

# 9月定例会 で決まったこと

令和6年度の補正予算、条例改正・報告案件など14案件及び追加の補正予算など2案件の計16案件を審議し、原案のとおり可決した。

● 一般会計補正予算 1億7,413万円の増

● 補正後の予算総額 90億6,427万円

(対前年度比8.5%増)

## おもな一般会計補正予算

◆ 定額減税補足給付金	3,168万円
◆ 障がい者自立支援等給付事業費	6,917万円
◆ やまなしフラッグシップ道の駅負担金	500万円
◆ 宅配ボックス購入費補助金	360万円
◆ 富士川中学校校歌作詞作曲謝礼及び作成業務委託	605万円
◆ 富士川中学校校旗購入費	140万円
◆ 過疎地域持続的発展基金積立金	1,180万円

## おもな質疑

### 補正予算について

- 1 問 富士川中学校校歌作成業務委託(495万円)と報償費(110万円)の内容は。
- 答 編曲関係に157万円、スタジオ録音・演奏150万円、CD制作139万円、その他諸経費である。報償費110万円は作詞・作曲家に謝礼として支払うものである。
- 2 問 宅配ボックス購入補助金事業(360万円)で集合住宅に設置する場合、集合住宅の所有者又は管理組合の代表者は、町内に住所を有していなければ対象とならないのか。
- 答 町内の集合住宅の所有者又は管理組合の代表者であれば、町内に住所を有していなくても対象となる。

### 訴えの提起について

- 問 損害賠償請求金額が明示されていないがいくらになるのか。弁護士費用はいくらか。
- 答 6月の調査報告書では200万円程度という金額が出ている。本年度の弁護士費用は74万円である。

# 否決

8対4で

## 新中学校校歌作成費の 減額修正案否決される!!

減額修正案提出者：宇田川 朱恵 議員 小林 和良 議員

提 案 趣 旨：富士川中学校校歌作成費495万円は他の市町村の見積金額に比べ高額である。よって、495万円を200万円に減額する。

### 討論

#### 修正案反対：望月眞議員

校歌作成費用というものには、明確な算出基準はない。作詞作曲家によって違うものである。今回の予算は、以前、富士川町の歌を作った時の費用を基に算出し、予算計上している。この予算はマックスであり、校歌作成業務を滞りなく遂行することが大事である。

#### 修正案賛成：小林和良議員

この減額案は、いろんなデータをリサーチした結果であり、依頼予定の作詞・作曲家の理解は得られるものと考ええる。

#### 修正案反対：井上光三議員

500万円近い金額は高いと思うが、作詞作曲家の校歌作成の流れ、意向は大事である。作品の作成に沿って積み上げられたのが今回の予算である。

#### 修正案賛成：青柳光仁議員

単純に10年前の町歌を作った時の何%増という説明があったが、町民の大切な税金を、出来るだけ少なくし、良いものを作っていくという原点に立ち返るべきである。

#### 修正案反対：秋山仁議員

校歌作成業務の項目はたくさんあり、それぞれの項目ごとの費用が細かく示されている。この内容は妥当である。

修正案賛成者：青柳光仁、小林和良、依田誠司、宇田川朱恵

修正案反対者：井上光三、鮫田洋平、齊藤欽也、小林有紀子、望月眞、秋山仁、深澤一幸、神田雅也

### おもな条例改正 2件

- 病後児保育利用料の減額及び免除の条例改正  
町内利用者は全額免除
- 健康保険証がマイナ保険証に移行することに伴う、国民健康保険条例の改正

### 請願書を採択

「義務教育費国庫負担制度の拡充、及び教職員定数改善を図るための請願書」  
国及び関係機関に意見書を送付

# 一般質問

ズバリ!  
聞きます!

## 通告一覧

### 1 宇田川 朱恵 議員

- パブリックコメントについて

### 2 依田 誠司 議員

- 青柳町東部開発について

### 3 小林 有紀子 議員

- 防災対策強化について
- 「奨学金返還支援」による若者の定着推進について
- 認知症の人に寄り添った地域社会の構築について

### 4 齊藤 欽也 議員

- ふじかわゼロプロジェクトについて
- (株)ふじかわまちづくり公社について
- 大法師公園の開発について

### 5 井上 光三 議員

- ふるさと納税を活用したゼロプロジェクトについて
- 国際交流について

動画はこちらから  
▶ YouTube



通告一覧全ての問と答は掲載されてはおりません。二次元コード及びCATVをご視聴ください。

## 宇田川 朱恵 議員



**問** パブリックコメントの募集を町民にさらに周知する方策は。

**政策秘書課長** 現在、パブリックコメントの募集については、「富士川町パブリックコメント手続に関する要綱」の規定に基づき、町ホームページ又は、広報紙に掲載することにより、周知している。パブリックコメントは、広く町民などから意見をいただき、町政への参画の機会を提供することを目的としている。今後は、ホームページや広報紙に加え、町の公式ラインを活用

**問** パブリックコメントについて

**答** わかりやすく有効な方法で行なっていく

するなど、有効な方法で周知を図っていく。

**問** パブリックコメント

手続を行う政策に、町民がわかりやすいよう、要点や経緯を簡潔に記した資料を添付できないか。

**政策秘書課長** パブ

リックコメントを募集するにあたり、要綱では、政策案のほか、必要と認められる資料などを、町が指定した場所での閲覧又は配布、町ホームページへの掲載などにより公表することとされている。今後も町民などに政

策案をわかりやすく伝えることができる資料などの作成に努め、添付していきたい。

パブリックコメントとは、町が重要な条例や計画などを策定するときに、その内容を広く町民に公表し、意見を求め、寄せられた意見などを考慮して意志決定を行うこと。

交通 富士川町地域公共交通計画

子育て ふじかわ子ども・子育てプラン

環境 富士川町一般廃棄物処理基本計画

福祉 健康長寿ふじかわプラン 等

富士川町で今まで募集した主なパブリックコメント



**問** 青柳東部開発の今後の予定は

**答** 東部開発の発展方針を検討する

**問** 住宅開発が進んでいるが町はどのような開発をしていきたいのか。

**都市整備課長** 東部地域は中部横断自動車道や国道52号の整備が進展し、大型商業施設の計画に伴い、建築物を誘導・規制する土地として用途地域を拡大してきた。中部横断自動車道の山梨・静岡間が全線開通し、県内の施設や道の駅富士川にも、県内外から多くの観光客が訪れている状況である。中部横断自動車道沿線地域においては、高速道路へのア

クセス性を背景に、工場や物流センターなど多くの企業の進出があり、地域の雇用創出や産業振興への貢献が見られている。東部地域においても、発展に向けた方針を検討していきたい。

**農振農用地の除外は**

**問** 農振農用地に設定

されている土地が多くあるが、除外をどのように計っていくのか。

**産業振興課長** 農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業の振興を図るため、「富

士川農業振興地域整備計画」を策定している。町の施策として、青柳町東部の「農振農用地」に設定している土地を、農業以外の目的で活用するための土地利用の具体的な方針が定まっていらないため、除外を計ることができない。



躰沢北部団地から見た、青柳田んぼ風景



**問** 防災ベッドの補助制度の周知は

**答** 県と連携し、広報などで周知する

**問** 県では発災時の有効な救命措置と考えられる「防災ベッド」への補助制度が創設された。周知方法は。

**都市整備課長** 県では今年度から、防災ベッドを追加するなど、木造住宅耐震化事業の補助制度を拡充した。町においても、補助金交付要綱を改正し、低コストで、住宅の倒壊時に安全な空間を確保できる防災ベッドについて、最大36万円まで補助金を交付することとし、ホームページへの掲載と、窓口にてリーフレットを設置し、情報提供を強化している。今後、

**問** 耐震化事業補助制度については、県と連携し、広報などで周知していく。

**奨学金返還支援による若者の定着推進について**

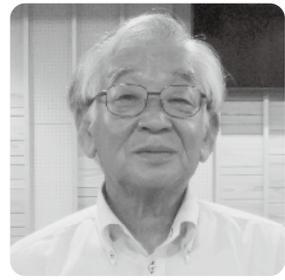
**問** 県は来年度、奨学金返還支援の対象者を全業種に拡大する。本町も奨学金返還支援を導入する機会と考えるが、見解は。

**政策秘書課長** 山梨県では、ものづくり人材就職支援事業において、製造業における技術系人材の県内定着のため、一部の就職者に対し、奨学金返還相当額を補助する事業を実施して

いる。こうした中、明年度には、新たに製造業だけでなく、全業種への就職者に対し、奨学金返還相当額を補助する制度の導入準備を進めている。こうしたことから、県において、さらなる奨学金返還支援事業を進めていることを踏まえ、町では、県の制度を参考にどのような支援ができるのか研究していく。



家屋倒壊時に、生命を守るための防災ベッド  
山梨県庁別館にて展示



**問** ふじかわゼロプロジェクトとは

**答** 一般財源を使わず 寄付金等で施策を進める

**問** ゼロプロジェクトとは何か。

**政策秘書課長** 町民税や固定資産税などの町税や、国から交付される地方交付税や地方消費税交付金などの総称を一般財源と呼んでいる。

これらの財源を一切使わずに、ふるさと納税などを活用して展開する事業を、ふじかわゼロプロジェクトと命名し、施策を進めていくこととしている。

今後、ふるさと納税や国・県の補助金などを組み合わせた中で、財源を確保し、ふ

じかわゼロプロジェクトの事業モデルを構築していきたいと考えている。

**大法師公園の再開発計画は**

**問** パークPFIの現在の進捗状況は。

**政策秘書課長** 令和2年3月に認定した大法師公園便益施設等設置事業の公募設置等計画については、計画認定直後に発生した新型コロナウイルス感染症の影響を受け、認定者から新しい生活様式に対応した計画への変更の申出があった。

その後、特定公園施設や公募対象公園施設の区域など、その変更内容について、認定者と協議を重ねてきた。

今後、変更計画書が提出され次第、公募者設置選定委員会を開催し、協議を進めていく予定である。



再開発予定地



**問** ゼロプロジェクトの今後の事業計画は

**答** 各種事業の負担軽減に充てていく

**問** ゼロプロジェクトとして計画している事業内容は。

**政策秘書課長** 個別具体的な計画や事業を、ゼロプロジェクトとして位置づけているものではなく、財源確保によって、一般財源としている支出を抑えることを目的としている。本プロジェクトについては、各種事業計画の策定時に充当すべき財源を考える中で、その都度判断していくものである。

**国際交流の取り組みは**

**問** フィリピン・ラプ

ラプ市との交流にあたり事務レベルでの交渉はどのように行ってきたのか。

**政策秘書課長** 本町に関わりのある方々の協力を得て情報収集を行った結果、オセアニア圏2カ国の関係者と

話が出来る事となり、その方々の紹介で、両国の大使館に出向いて事務レベルの交渉を行った。その中で、ラプラプ市長への訪問の機会が得られたので、町長がラプラプ市を訪

問することになった。訪問後は、市長秘書とメールにより情報交換を行っている。

今後は、友好都市交流、教育交流、観光物産交流、文化交流などが、様々な手法が考えられるが、まずは、信頼関係を築く事が重要であると考えている。



ラプラプ市議会議員などが本町を訪問

令和  
5年度

# 各 組 合 決 算

## 中巨摩地区広域事務組合

9月27日、組合議会が開催され令和5年度決算を認定した。

富士川町負担金は対前年度比1,354万円の増額となった。要因はごみ処理事業費の増によるものである。

会計名	決算額	富士川町負担金
一般会計	6,350万円	500万円
ごみ処理事業特別会計	14億9,552万円	1億 206万円
地区公園事業特別会計	973万円	76万円
老人福祉事業特別会計	2,746万円	205万円
勤労青年事業特別会計	4,192万円	242万円
し尿事業特別会計	3億 857万円	0円
合 計	19億4,671万円	1億1,229万円

## 峡南医療センター企業団

8月28日、企業団議会第2回定例会が開催され、令和5年度決算を認定した。当年度純利益は2億4,258万円の赤字となり、前年比において7億2,556万円の減益となった。要因はコロナ補助金が大幅に減収となったため。また、議長の辞職にともない鮫田洋平氏が議長に選任された。

会計名	決算額
営業収益	40億3,251万円
営業費用	48億2,528万円
営業利益	△7億9,277万円
営業外収益	7億5,700万円
営業外費用	1億8,153万円
経常利益	△2億1,730万円
当期純利益	△2億4,258万円

## 峡南地区広域事務組合

9月30日第2回峡南広域行政組合議会が開催され令和5年度決算が承認された。

なお、新たな消防庁舎（消防本部、北消防署、組合、情報センターの4施設が同居）の建設を進めており、令和8年4月から  
の運用を目指している。

	歳入総額	歳出総額	差引残高
一般会計	19億6,446万円	19億3,814万円	2,632万円
情報センター特別会計	4,059万円	3,976万円	83万円
介護保険特別会計	2億 466万円	2億 137万円	329万円

(富士川町負担金:3億6,274万円)

## 議会懇談会を開催します

富士川町議会では、昨年に続き町民と議員との議会懇談会を開催いたします。

予定されています内容は、若者議会・子ども議会・子ども条例制定への取り組みについてです。実施期間は令和6年11月～令和7年3月とし、詳細な日時、場所については別途お知らせいたします。



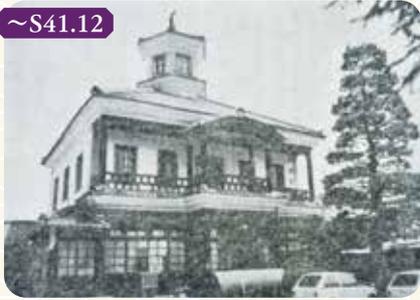
# 富士川町

# 今昔物語

くらべてみました、  
変わりゆくわが町の今と昔

## 役場の今昔

～S41.12



昭和41年12月まで使用されていた  
旧増穂町役場

昭和41年まで利用されていた旧増穂町役場は、昭和49年10月に改築され、増穂小学校校庭に増穂町民俗資料館となり、現在は富士川町民族資料館として利用されています。



S41～H22

旧増穂町役場は、昭和41年(1966年)から平成22年(2010年)まで使用されていました。その後、鰍沢町と合併し、富士川町となり、平成22年から令和4年12月まで富士川町の本庁舎として利用されていました。現在は、新庁舎の駐車場として利用されています。

～S43.9



昭和43年9月まで  
使われていた  
旧鰍沢町役場



S43.10～H28

旧鰍沢町役場は、昭和43年10月(1956年)から平成22年(2010年)まで使用されていました。その後、平成22年に増穂町と合併して富士川町となり、平成22年から平成28年まで富士川町鰍沢分庁舎として利用されていましたが、平成30年に解体され、現在は駐車場として利用されています。

R5.1～



富士川町新庁舎は、令和3年(2021年)から建設が進められ、令和5年(2023年)1月にオープンしました。この新庁舎は、町内の6か所の施設を集約し、利便性の向上が期待されています。

### 主な特徴

- 構造: 鉄筋コンクリート造の地上3階建て、一部地下1階(環境に配慮しZEB認証を取得)
- 延べ床面積: 約4970㎡
- 設備: キッズスペースやバリアフリーの議場傍聴席など、利用者配慮した設計がされています

### 利便性の向上

新庁舎の一階には、町民生活課、税務課、福祉保健課、子育て支援課などの主要な部署が集約されており、住民の皆さんが一か所で多くの手続きを行えるようになっています

## 今回の表紙は、富士川町スポーツ協会グラウンドゴルフ部の皆さんです

部員103名、主な活動場所はふれあいスポーツ公園、親水公園です。活動内容は、月例会、支部対抗、県内外の大会への参加、今年度の国民スポーツ大会では、団体戦・個人戦で優勝を果たしたメンバーもいます。

お互いの健康を気遣いながら和気あいあいとプレーしています。性別、年齢問わず部員を募集しております。

広報常任委員会 委員長 深澤一幸 副委員長 神田雅也 委員 鮫田洋平・齊藤欽也・依田誠司・宇田川朱恵